

平成29年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SS II・SSB Biology Experiment in English
期 日	平成29年6月16日(金)・22日(木)実施
会 場	長岡高校 生物実験室
対 象	2年生普通科理系生物選択者・2年生理数科全員
目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語での実験を経験することで、科学研究において必要である英語の学習意欲を高めるとともに、教科の枠を超えた学びを体験する。</li> </ul>
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>長岡高校のALTであるマット先生が英語で実験の指導を行った。</li> <li>実験はカタラーゼを用いて酵素の性質を理解する内容である。</li> <li>はじめに実験の指示をマット先生が英語で行った。</li> <li>その後、生徒は英語で書かれたプリントを見ながら実験を進めた。実験結果の記録は英語で行った。</li> <li>最後にまとめとしてマット先生から簡単な質問があり、生徒はそれに答えた。</li> </ul>



パワーポイントを用いて実験内容や酵素の性質を説明するマット先生。



実験中の様子。わからないことがあった生徒はマット先生に質問していた。



最後に行われたマット先生からの質問に対して、生徒は英語で答えていた。

<p>アンケート 評価</p>	<p>マット先生の英語による説明は理解できましたか。</p> <p>理解できた（30%）      どちらかという理解できた（61%）      どちらかという理解できなかった（9%）      理解できなかった（0%）</p> <p>日常の英語の授業では使わない単語が多く出てきて、すこし苦労したようですが、全体的には英語での指示もよく理解できたていたようです。</p> <p>今回の経験は自分自身の英語の学習意欲を向上させると思えますか？</p> <p>そう思う（55%）      どちらかというと思う（29%）      どちらかというと思わない（15%）      そう思わない（1%）</p> <p>8割以上の生徒が、この体験は英語の学習意欲を向上させると言っています。</p>
<p>感想など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の実験を英語で行うときいたとき不安がありましたが、やってみると意外と楽しくて、書いてある文や、マット先生の言っていることが正確に分からなくても、知っている単語を組み合わせればなんとなくですが理解することができ、楽しく実験を行うことができました。</li> <li>・今回は英語での授業だったが、用語を除けば、今の自分たちの英語力でも理系分野への応用が十分可能であることが実感できた。</li> <li>・英語での実験はいつもの実験より難しいけれどいつもより班の人と話し合っってコミュニケーションがとれて会話も多く楽しかったです。また、機会があれば英語で実験を行いたいです。</li> </ul>